

交流会準備期間

新型コロナウイルス感染症防止のため、全国的に対策をしています。北海道でも蔓延防止対策が取られており、本校も道立高校として道教委通知より学校教育活動が実践されています。今年度も学校行事の制限があり、1日日程で実施しました。生徒にとっては学校生活のなかで生徒同士が交流し、人間性を高める大切な行事ですが、制約がある活動となります。6月28日（月）から7月1日（木）の期間で準備、2日に交流会＜学校祭＞が実施となりました。

高相研総会・研究協議会

北海道高等学校教育相談研究大会が、6月29日（火）、札幌新陽高等学校で、対面型とZoom型を活用したハイブリット方式で開催されました。

この組織は、北海道12支部の学校から当番校を決定し、各支部の活動について集約・共有し、北海道における学校教育相談活動を推進することを目的として、石狩支部が毎年1月（高教研の翌日）に研究大会をおこなっています。

今年は、第50回の記念大会となりますが、私も副会長としてお手伝いさせていただいております。

この度の総会では、議事の確認、各支部の課題発表、その後、研究協議会では、北海道留萌高等学校 大和田 真利先生「心と心の触れ合う教育相談を目指して」の実践発表と、酪農学園大学 須賀 朋子 教授から「愛着が心と脳に与える影響」と題してご講演を賜りました。

コロナ禍の中、うつ症状を抱える人が増加し、人として、親として、子供たちに接する重要性を改めて認識することができました。今、様々な家庭環境があるなか学校では見えづらい部分ではありますが、人には色々な場面において、愛着関係の形成が、脳の働き、人生にも大きく影響することを考える機会となりました。

学習指導員の任用

7月1日（木）、道教委のコロナ学校支援による学校指導員の任用が決定し、朝の打合せで教職員に紹介させていただきました。田中 理加さん（栗山高校卒業）、勤務日は水曜日を除く9：00～12：00となります。本校の学習活動について様々な支援をおこなっていただきます。

田中さんは、本校卒業生である芸能人 パービーさんのお姉さんにあたります。これからお世話になります。宜しくお願いいたします。

高野連夏季支部大会

7月1日（木）12：50、滝川市民野球場で、高野連夏季支部大会が開催されました。

本校は、北大会出場が決定した滝川高校との対戦となりました。本校攻撃、初回にノーアウト満塁となり、1点先制しましたが、その後大きく相手チームの流れとなり大敗を喫してしまいましたが、随所に素晴らしいプレーがあり、両チームの真剣なプレーが感動を呼びました。

当日、私も役員として応援させていただきましたが、3年生にとって高校3年間の集大成、思い通りにいかなかった部分もありますが、全員でフォローし合って奮闘していました。当日は、栗山町町長 佐々木 様も校務多忙の中、応援にきてくれました。選手の皆さん、ご苦労様でした。

生徒交流会（学校祭）

7月2日（金）、本校において生徒交流会（学校祭）が開催されました。

例年ですと一般開放や町内パレードを含め、2日間日程ですが、コロナ対策で昨年度に引き続き、1日日程でおこなわれました。今年度のテーマは、「JUST SMILE」～栗高生一丸となってコロナ禍から笑顔の花を～です。

開会式では、生徒会長の山口さんから短い準備期間で執行部、委員会や各クラスの協力があって今日を迎えました。みんな楽しんでください。と、挨拶がありました。

各部門の栗高代表が発表され、写真撮影、デモスト発表はグラウンドでおこない、沢山の保護者が来校していただき、生徒の活き活きた活動を観覧してもらいました。昼食は、生徒会執行部の願いもあり、地元業者をお願いした弁当をPTAの方々にご協力いただき配布しました。午後からは、吹奏楽部の発表、放送局が中心となって作成した映画祭、生徒会企画、抽選会、閉会式で締めくくりました。

短時間でしたが、生徒も教職員も協力し合い、3年生にとっては最後の学校祭でしたが、思い出に残る素晴らしい時間を過ごすことができました。

薬物乱用防止教室

7月7日（水）、本校体育館において、薬物乱用防止教室が全校生徒を対象に開催されました。

当日は、講師として札幌方面栗山警察署の天山 様、生活安全課長の佐瀬 様にご来校賜り、学校教育の中で薬物に対する知識を得て、これからの人生において薬物に対する耐性を持ち、絶対にノーと言える気持ちを育むため、1年に1回ですが、非常に為になる講演となりました。

全学年模試

7月10日（土）に模擬試験がおこなわれました。1年生が高1総合学力テスト、2年生が高2総合学力テスト、3年生が高3総合学力記述テストです。

全国の高校生が受験し、現在の学力定着度合いの確認と、自分の位置を知る機会として、模擬試験は大変有効ですが、希望した生徒全員が真剣に臨んでいました。

学校教育指導訪問

7月12日（月）、学校教育指導訪問が実施されました。

当日、空知教育局高等学校教育指導班の小林主査、山本指導主事が来校され、管理職との学校運営上の確認、各分掌部長との校務実施の確認及び、学校課題について質疑応答しました。今後の学校経営に活かしていきたいと思いますが、本日はお忙しいなか、ありがとうございました。

夏季長期休暇を前に

新体制で4ヶ月余り、教職員の皆様には大変ご苦労様でした。社会状況が厳しい状況で、その時その時の最善を考えご対応いただき、心から感謝申し上げます。8月20日（金）まで、長期休業期間となりますが、時間が許す場面があれば、心身共にリフレッシュし、休業開けのエネルギーを蓄えてくださいますよう、宜しくお願いいたします。